

## 平成21年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果

滋賀県立大学では、学生の皆さんの協力の下に学生による授業評価アンケートを実施しています。このたび、平成21年度後期科目について実施したアンケート結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

### 1. アンケート実施概要

#### (1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業改善につなげる
- ③ 透明性を高める

#### (2) 実施期間

平成22年1月22日(金)から平成22年2月19日(金)まで (※ 集中講義は別途)

#### (3) 実施科目

アンケート実施率は75.3%(昨年度同期75.6%)で、回答率は71.4%(昨年度同期69.8%)であった。

科目区分	開講科目	アンケート実施科目				※ 昨年度同期回答率
		科目数	受講登録者数	回答数	回答率(%)	
環境科学部	104	87	4,925	3,218	65.3%	65.5%
工学部	94	89	5,655	4,209	74.4%	70.1%
人間文化学部	160	71	4,171	2,783	66.7%	66.8%
人間看護学部	27	10	628	573	91.2%	89.5%
国際教育センター	160	151	4,393	3,714	84.5%	81.9%
人間学	18	16	2,083	1,111	53.3%	50.4%
合計	563	424	21,855	15,608	71.4%	69.8%

#### (4) 設問内容

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか

- ①4回以上欠席 ②3回欠席 ③ 2回欠席 ④1回欠席 ⑤すべて出席

設問2 あなたは平均すると1週間にどれくらい勉強していますか

- ①0時間 ②0～5時間 ③5～10時間 ④10～15時間 ⑤15時間以上

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか

- ①0分 ②0～30分 ③30分～1時間 ④1～2時間 ⑤2時間以上

設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問5 授業の内容は、理解できましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問6 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

- 設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問8 教員の教え方は適切でしたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか  
①とても低い ②やや低い ③普通 ④やや高い ⑤とても高い
- 設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか(複数回答可)  
①単位が取れそうだから ②友人が取ったから ③時間割の都合  
④専門性向上・資格取得のため ⑤興味・関心があったから 0:その他
- 設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか  
①全く身につかない ②あまり身につかない ③どちらともいえない  
④ある程度身につく ⑤とても身につく

※ このほかに自由記述あり

## 2. アンケートの集計結果

### (1) 平均ポイント (学部等別)

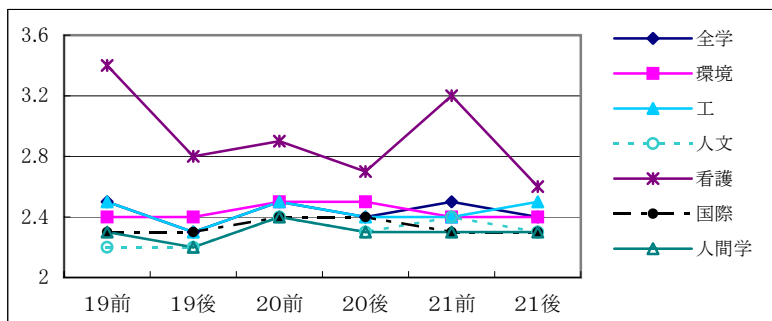
アンケート項目	昨年度同期							全学
	環境	工	人文	人看	国際	人間学	全学	
Q1.授業への出席	4.1	4.4	3.8	4.6	4.0	3.9	4.1	4.1
Q2.1週間の平均学習時間	2.4	2.5	2.3	2.6	2.3	2.3	2.4	2.4
Q3.この授業に対する学習時間	2.1	2.2	1.7	2.3	2.0	1.5	2.0	2.0
Q4.授業の内容への興味	3.7	3.4	3.7	3.8	3.6	3.3	3.6	3.6
Q5.授業の内容の理解	3.4	3.2	3.4	3.5	3.5	3.1	3.4	3.3
Q6.より深く学びたくなったか	3.6	3.2	3.5	3.8	3.5	3.2	3.4	3.4
Q7.履修の手引きとの一致度	3.5	3.4	3.5	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5
Q8.教員の教え方は適切か	3.6	3.4	3.6	3.7	3.7	3.3	3.6	3.5
Q9.教え方で優れていた点	—	—	—	—	—	—	—	—
Q10.教え方で工夫すべき点	—	—	—	—	—	—	—	—
Q11.授業の満足度	3.6	3.3	3.5	3.7	3.6	3.2	3.5	3.5
Q12.履修の動機(選択科目の場合)	—	—	—	—	—	—	—	—
Q13.どの程度身についたか	—	—	—	—	3.6	—	—	—

※ Q9、Q10およびQ12については、ポイント評価でないため平均ポイントは示していない。

上表にあるとおり、全学平均ポイントは全項目で昨年度同期と同じであった。

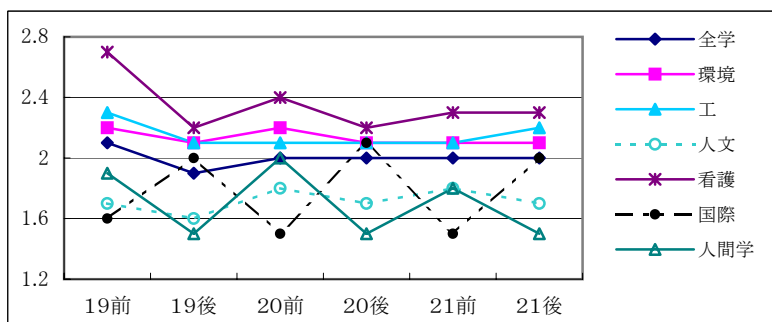
## (2) 平均ポイントの学期別推移 (過去3年間)

### ① 1週間の学習時間のポイント



全学平均のポイントは2.4で昨年度後期と同じポイントとなった。  
 選択肢「2」は0～5時間、選択肢「3」は5～10時間であることから、1日あたりの学習時間の平均は1時間に満たないこととなる。

### ② 当該授業に対する学習時間のポイント

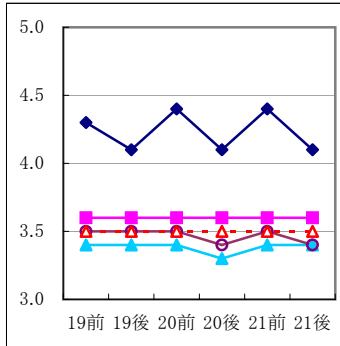


全学平均のポイントは2.0で昨年度後期と同じポイントとなり、当該授業に対する学習時間は多いとは言えない。 ※ 選択肢「2」は0～30分  
 区分別の特徴としては、人間学では後期よりも前期の方が学習時間が多くなっている。これは、前期に人間探求学があることが作用していると思われる。逆に、国際教育センターでは前期よりも後期の方が学習時間が多くなっている。これは、通年科目である語学のアンケートを後期に実施していることが作用していると思われる。

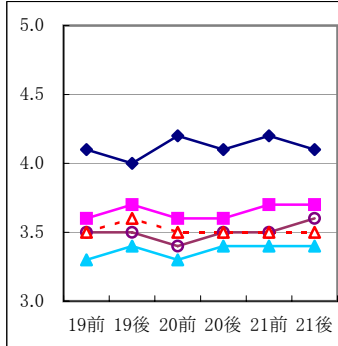
② 出席・興味・理解・深化・手引きに関する学部等別のポイントの推移  
(過去3年間)



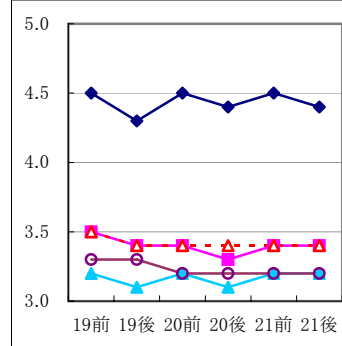
ア 全学



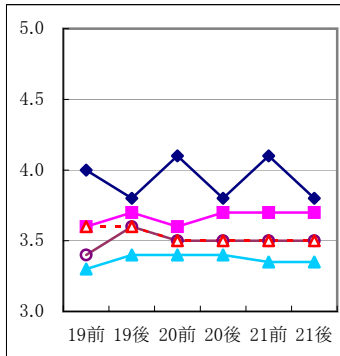
イ 環境科学部



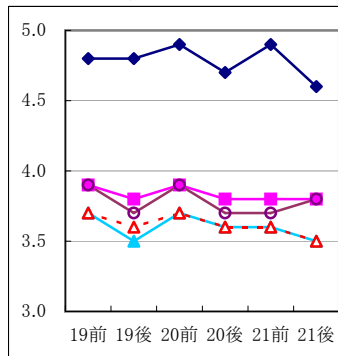
ウ 工学部



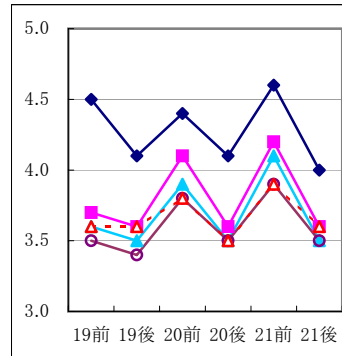
エ 人間文化学部



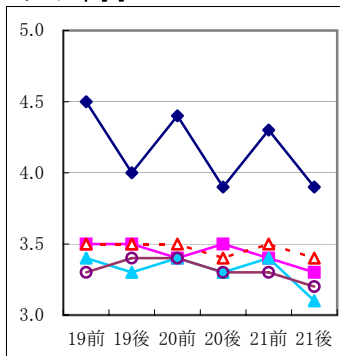
オ 人間看護学部



カ 国際教育センター



キ 人間学



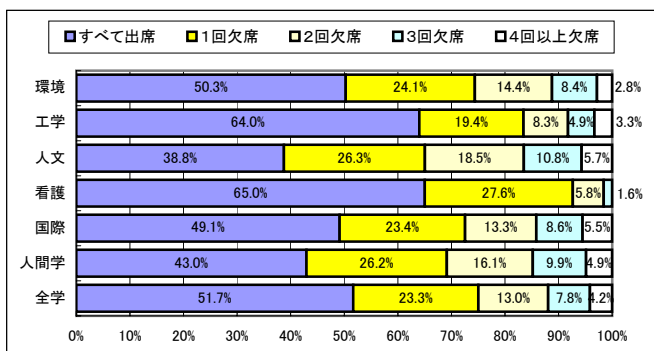
全学的には、昨年度同期と比べ大きな差はなかった。

大まかな傾向としては、次のとおり。

- ・出席状況は、前期の方が高くなっている。特に、人間学、人間文化学部、国際教育センターで顕著。
- ・また、人間看護学部の出席率は、極めて高い。
- ・人間学の各項目がやや右肩下がりの傾向にある。

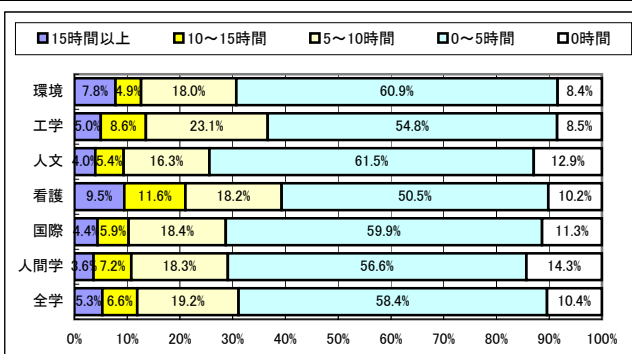
### (3) 項目別結果 — 学部等別 —

#### 設問1 この授業にどれだけ出席しましたか



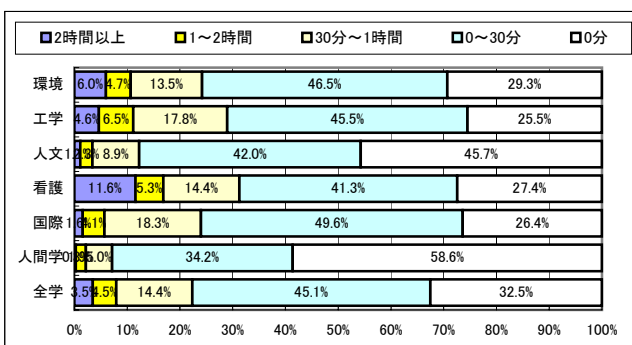
昨年度後期とほぼ同じ結果となったが、全学で「すべて出席」と回答した割合は54.6%→51.7%とやや減る結果となった。

#### 設問2 あなたは平均すると1週間にどれぐらい勉強していますか



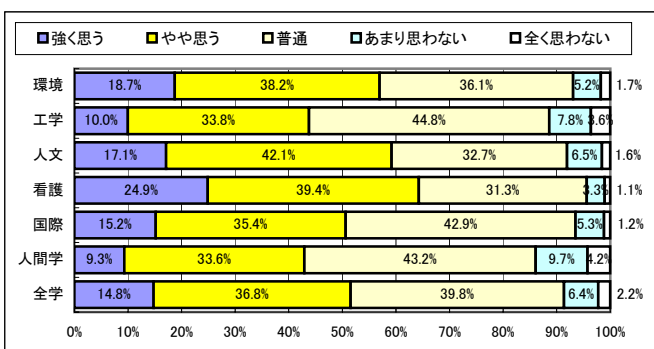
昨年度後期とほぼ同じ結果となった。平均すると1日1時間程度学習している学生は3分の1程度で、単位の実質化の観点からはまだまだ十分とはいえない状況であると思われる。

#### 設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか



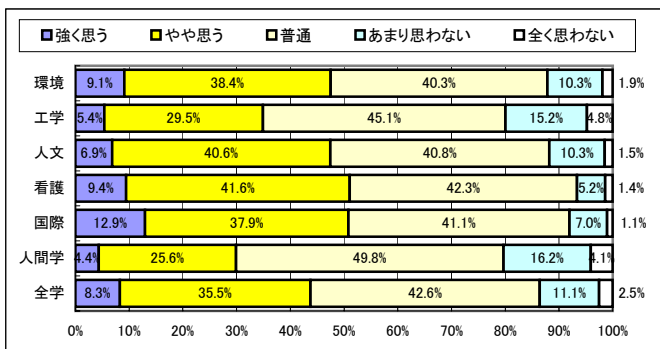
昨年度後期とほぼ同じ結果となり、授業に対する学習をまったく行っていないとする回答が3分の1程度あった。ただし、全学で「0分」とする回答は、昨年度後期に引き続き僅かずつであるが減少している(38.2%→34.5%→32.5%)。なお、国際教育センターで「0分」が多いのは、体育が含まれているため。

#### 設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか



昨年度後期とほぼ同じ結果となった。肯定的な回答が50%を超える一方で、否定的な回答は約10%程度であった。

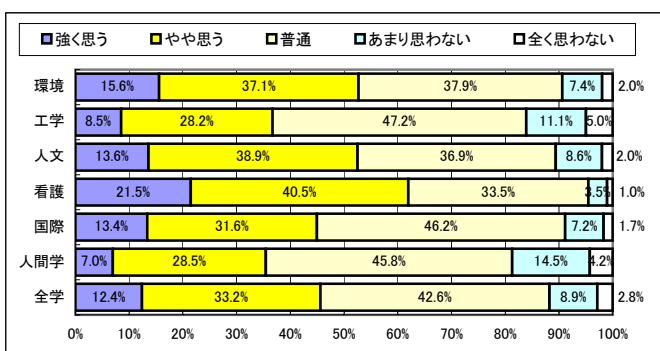
### 設問5 授業の内容は、理解できましたか



昨年度後期とほぼ同じ結果となった。  
ただし、人間学での否定的な回答(「あまり思わない」「全く思わない」)が、昨年度後期より少し増えている。

・H20後期:13.3%→H21後期:20.3%

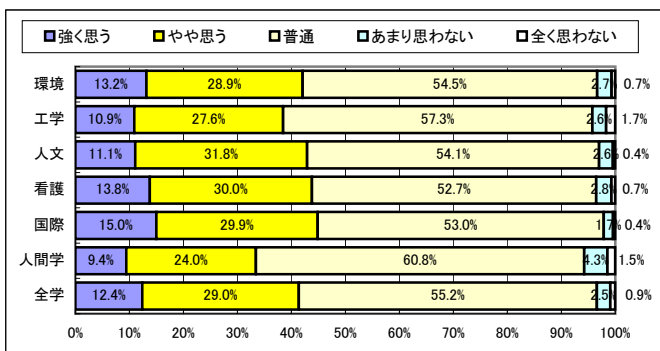
### 設問6 より深く学びたい気持ちになりましたか



昨年度後期とほぼ同じ結果となったが、  
ここでも人間学の否定的な回答が昨年度後期より少し増えている。

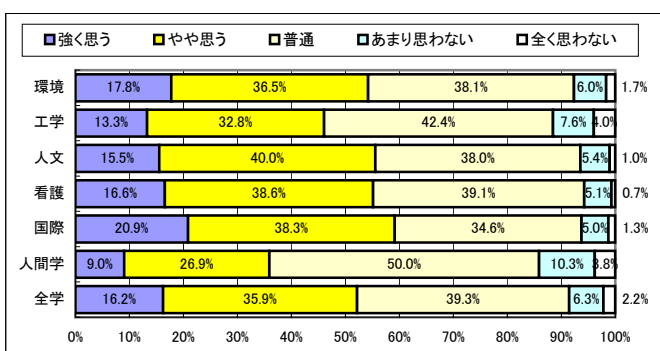
・H20後期:14.2%→H21後期:18.7%

### 設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか



昨年度後期とほぼ同じ結果となり、否定的な回答はどの区分でもほとんどなかった。

### 設問8 教員の教え方は適切でしたか



昨年度後期とほぼ同じ結果となり、肯定的な回答が全学で過半数を超え、否定的な回答は10%程度であった。

しかし、人間学については、否定的な回答が昨年度後期よりも少し増えている。

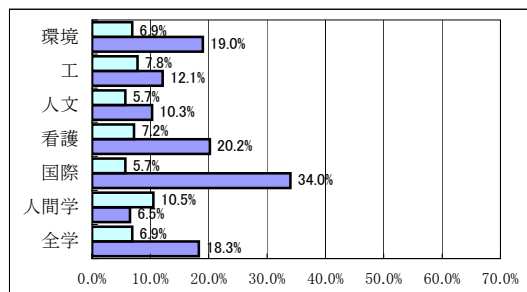
・H20後期:8.5%→H21後期:14.1%

設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)

設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)

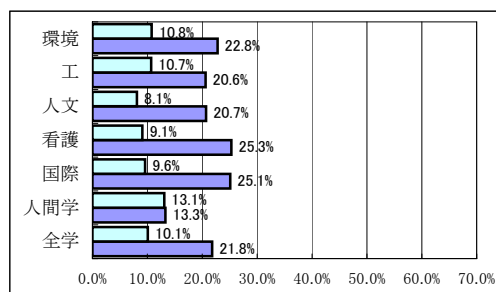
① 話し方・声の大きさ

□工夫すべき  
■優れていた



② 板書・スクリーン等

□工夫すべき  
■優れていた



昨年度後期との比較では、「優れていた」「工夫すべき」とする回答がいずれも減っている。

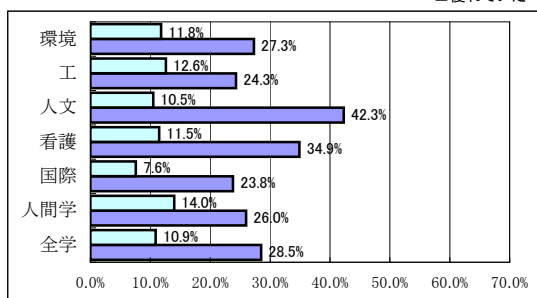
全学:優れている 36.3%→18.3%

全学:工夫すべき 10.7%→6.9%

昨年度後期は、「優れていた」「工夫すべき」の回答割合が20%前後で拮抗していたが、今期は「優れていた」が大きく上回った。

③ テキスト・資料等の教材

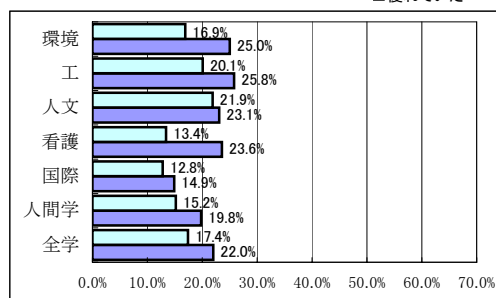
□工夫すべき  
■優れていた



昨年度後期とほぼ同じ結果となった。

④ 授業の組み立て

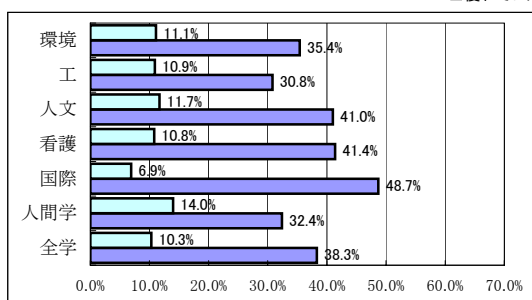
□工夫すべき  
■優れていた



昨年度後期とよく似た傾向の回答となったが、「優れていた」「工夫すべき」の回答割合がやや接近する結果となった。

⑤ 学生とのコミュニケーション

□工夫すべき  
■優れていた

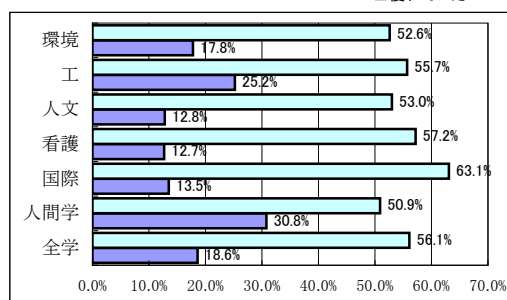


いずれの区分でも「優れていた」とする回答が大きく増える結果となった。

全学:優れている 16.7%→38.3%

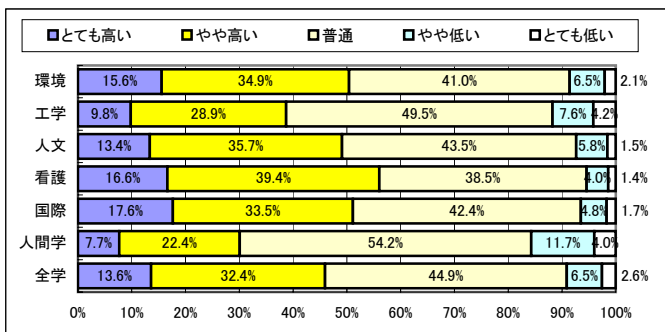
⑥ 特にない

□工夫すべき  
■優れていた



昨年度後期と同様に「工夫すべき」の特になしの回答が多く、すべての区分で過半数を超える結果となった。

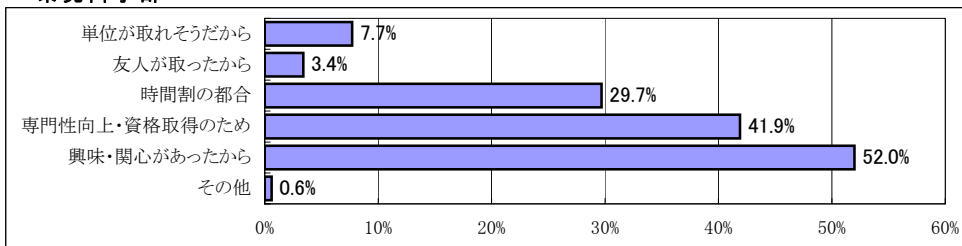
設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか



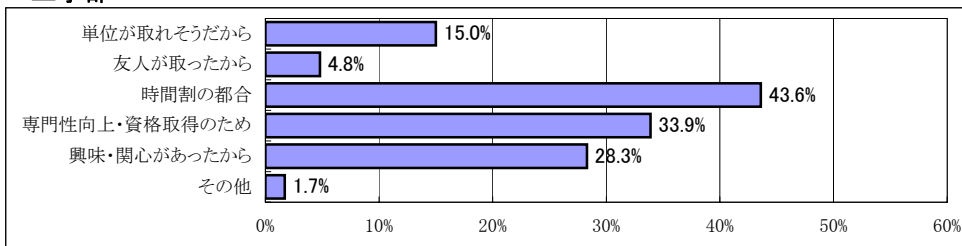
昨年度後期とほぼ同じ結果となったが、  
ここでも人間学での肯定的な回答がやや減り、否定的な回答がやや増えている。  
肯定的回答:38.8%→30.1%  
否定的回答:10.4%→15.7%

設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか(複数回答可) (単位:%)

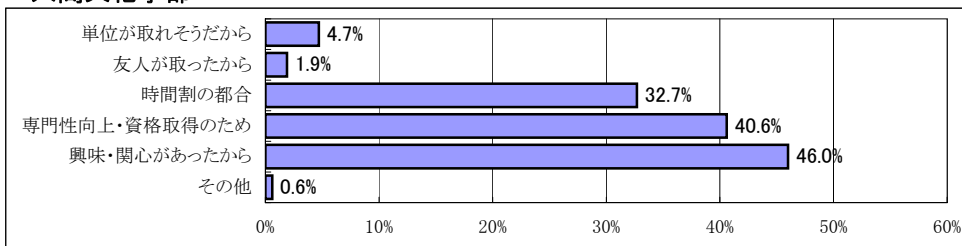
環境科学部 (全回答数:2292)



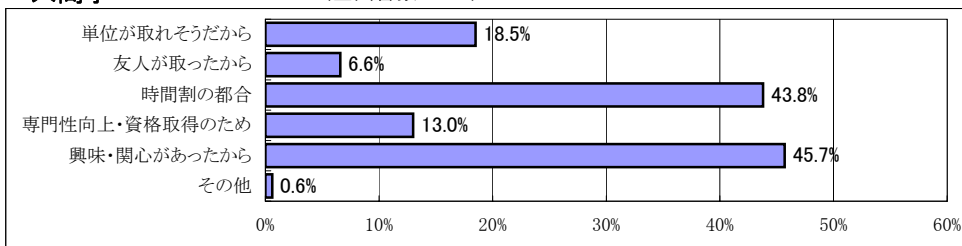
工学部 (全回答数:1769)



人間文化学部 (全回答数:2516)



人間学 (全回答数:924)

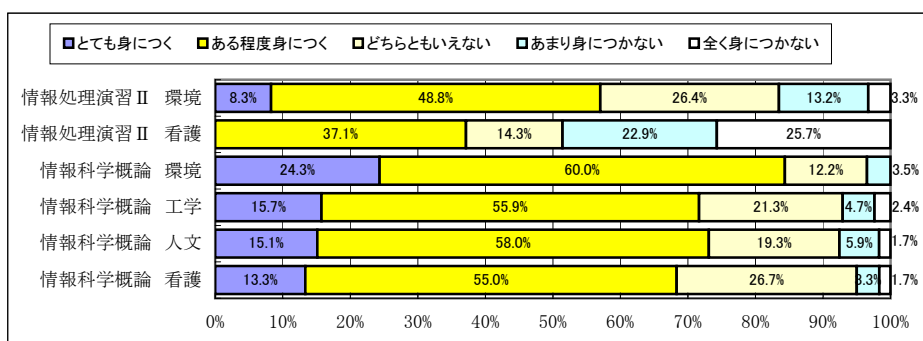
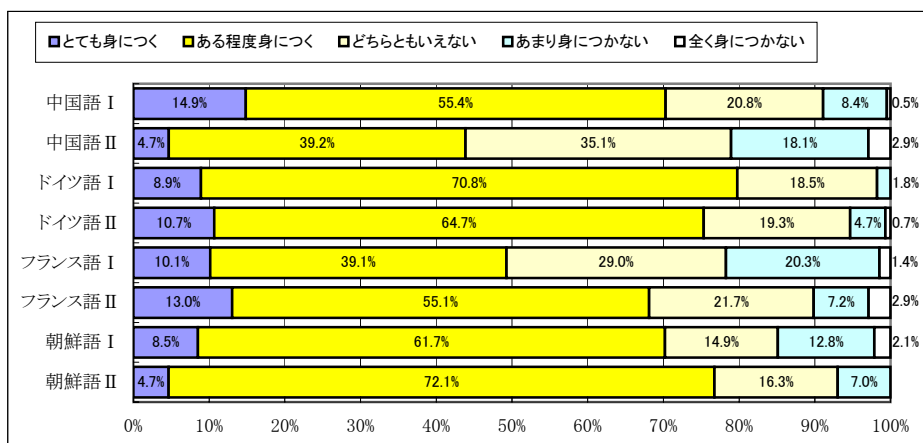
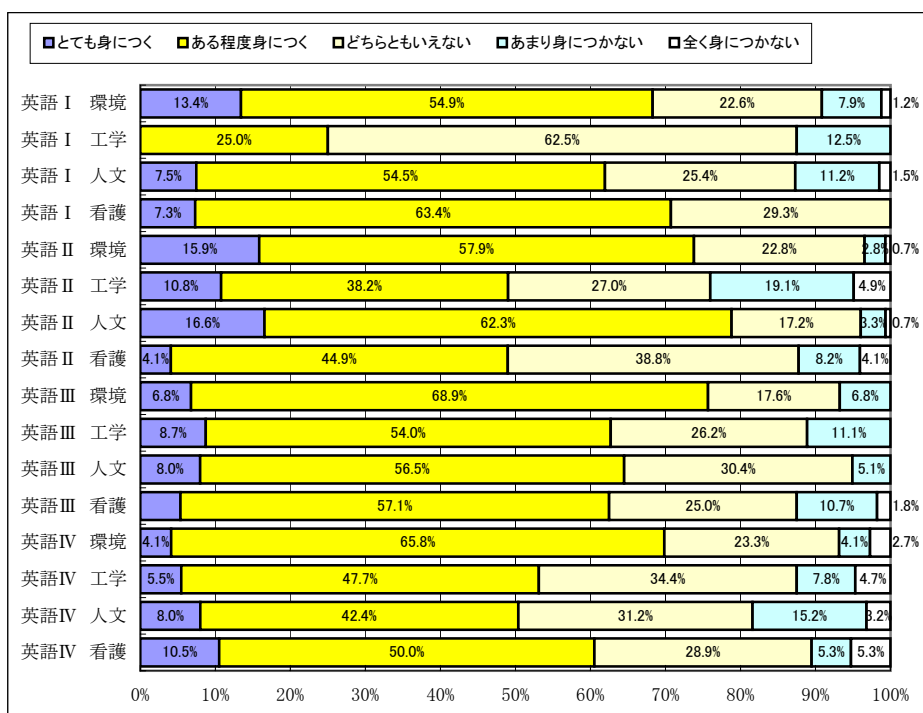


全体的な状況として、「単位が取れそうだから」とする安易な選択は比較的少なく、専門性の向上や興味・関心に基づき選択している傾向が伺われる。また、どの科目区分でも、「時間割の都合」とする回答が一定割合あり、学生の消極的姿勢の一端を伺わせるとともに時間割の窮屈さを示していると言えるのではないかと。

※ 人間看護学部は回答数が100未満であるため省略



設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか



今回お知らせする結果が皆さんの今後の学習の参考となれば幸いです。

なお、授業評価アンケートでは、裏面に自由記述欄を設けていますので、授業を受けて感じたこと、意見等を積極的に記入してください。